

みどり福祉の店紹介 第10回(最終回)

毎月第2木曜日 11:00~13:00
徳重支所入口付近にて販売中

クララ
Clara

アジサイが家々の庭を彩っていた6月6日、編集委員4名がClaraさんを訪問し、管理者加藤さんにお話を伺いました。



◆設立の経緯

創業者が11年前、ベーグル専門店を大高に開業しましたが、家族の病気を機に障害者福祉に関心を持ちました。障害者支援のための新規事業の立ち上げと専門店の人手不足とがシンクロして、人手不足解消もめざしClaraを設立しました。就労継続支援B型事業所(※1)です。Claraの名前は、明るく光り輝くという意味のラテン語が由来です。現在利用者は、10代~30代の25名です。一日12~13名が主に大高、有松、鳴海方面から来所しています。(※1)B型は雇用契約を結ばず利用者が自由に働ける施設です。

◆「自信」をつけて「自立」を目指す

「人を生かし人に生かされる」を経営理念にあげています。必要とされて働くことの喜びを感じていただきたい。「障害があっても社会の一員として活躍できること」=「自立」を目標に支援しています。

◆ベーグルやラスクが人気です

ベーグルとラスクを作っています。パン生地を作り、それを指定されたグラム数に分け、丸めて冷凍します。パン生地を量る作業を見学させていただきましたが、指定のグラム数に達するまで少しずつ丁寧に生地を積み上げているのが印象的でした。その後の仕上げ作業は大高の別の店で行われています。



自慢の新製品、芋のモンブラン「^{いと}絲の輪」(※2)のほかにも、ラスクなどを中心に緑区役所、徳重支所、大高の高齢者施設で販売をしています。

(※2)原則、絲の輪は週末マルシェでのみ販売



◆地域とのつながりを大切に

毎週末「週末マルシェ」を開き、モーニングカフェを営業しています。モーニングセットを20食用意して地域の人と交流しています。また、月1回「クラマルシェ」を開いてお菓子作りのワークショップをしています。栄養士が講師となり大高北小学校の児童が社会見学に来ることもあります。

ふれあいコーナー

福島県のNPO法人シャロームの呼びかけにサポータークラブとしてひまわりプロジェクトに参加しています。

2024年は全国で473の団体や個人の参加協力があり、集まった種からひまわり油「みんなの手」が、障害者施設の授産製品として販売されています。収益は障害者支援などに活用されます。サポータークラブ園芸部からは、今年も種を送ることができました。

全国の多くの人の手でひまわりを育てることが誰かの役に立つ仕組みです。姿は見えなくてもつながりを感じられる素晴らしい共生社会づくりのモデルだと思います。

みどり区民プラザサポータークラブ
お宝・趣味・作品展

10月1日(水)~10月8日(水)
地区会館ギャラリーにて
ぜひお越しください!

